

【研究公開のお知らせ】

研究へのご協力とデータ使用に関するお願い

当院では以下の臨床研究を実施しております。本研究は、過去に業務改善の一環として実施されたアンケート調査結果、および業務記録のみを使用する「後方視的観察研究」です。対象となるスタッフの方々に新たな負担等をお願いすることは一切ありません。本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 研究課題名

ICUにおける心理的安全性向上への段階的介入—ブリーフィング導入によるエラー抑制の効果

2. 研究の目的および意義

当院 ICU において実施した、定時ブリーフィングやフィッシュ哲学等の段階的介入が、組織の心理的安全性の向上や、コミュニケーションエラーによるインシデント減少にどのような効果をもたらしたかを客観的に検証します。本研究の成果は、今後の急性期病棟における医療安全マネジメントの向上に役立てられると考えます。

3. 研究の対象者、期間

2023 年 4 月 ～ 2026 年 3 月の期間に、当院 ICU に在籍し、勤務していた看護職員

倫理審査委員会承認日 ～ R8 年 11 月 7 日

4. 使用するデータ

- ・当該期間中に実施された「エドモンドソン尺度を用いた心理的安全性アンケート」の回答結果
- ・当該期間中のコミュニケーションエラーに起因するインシデント件数・データ

5. 個人情報の保護

使用するデータは、収集された時点で個人名や詳細な所属が特定できないよう、完全に符号化が施されています。学会発表や抄録作成の際にも、すべて統計的な集計値としてのみ処理を行うため、個人のプライバシーが外部に漏れることは一切ありません。

6. 研究へのデータ提供を拒否したい場合

「自分のアンケート結果やデータを使ってほしくない」と思われる方は、いつでも下記の問い合わせ先までお申し出ください。お申し出をいただいた方のデータは、直ちに研究対象から除外いたします。なお、データ使用を拒否された場合であっても、勤務上の評価や就業環境等において、一切の不利益を被ることはありません。

7. 問い合わせ先

研究責任者:看護部南 3 病棟 看護師長 生田 宗次

連絡先:院内内線 8172